



2024年5月13日

各 位

会 社 名 株式会社ヤマト  
代 表 者 代表取締役社長執行役員 町田 豊  
(コード番号：1967 東証スタンダード)  
問 合 せ 先 取締役執行役員管理本部長 藤井 政宏  
(Tel 027-290-1800)

### 高砂熱学工業株式会社との業務及び資本提携の解消に関するお知らせ

当社は、2017年5月12日に高砂熱学工業株式会社（証券コード 1969、東京証券取引所プライム市場、以下「高砂熱学工業」といいます。）との間で業務及び資本提携契約（以下「本提携」といいます。）を締結し、同日「業務及び資本提携契約の締結、及び第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ」にて開示をしておりました本提携につきまして、契約期間の満了により解消いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 本提携解消の理由

当社と高砂熱学工業は、本提携を通じて、相互に有する技術やノウハウを活かし、新たな付加価値の創造や生産性の向上、働き方改革などに向けた取り組みを進めてまいりました。

今般、本提携により得られた一定の成果を以って、今後はこれまで両社で築き上げてきた良好な関係を維持しつつも、経営環境の変化等に応じてそれぞれが独自の成長戦略を柔軟に推進できるようにすることが望ましいとの判断に至り、本提携を解消することといたしました。

#### 2. 本提携解消の内容

##### (1) 業務提携の内容

業務提携の詳細は以下のとおりであります。

- ① 当社と高砂熱学工業株式会社は、技術とものづくりで互いに協力し、目指すべき建設産業のバリューチェーンを共同構築することで、顧客の期待（最適な品質、適切なコスト、適時の納期）に応える。
- ② 当社と高砂熱学工業株式会社の新しいビジネスモデルの現場を当社と高砂熱学工業株式会社がともに実践することで、様々な顧客要求に応えられる体制を実現する。
- ③ 当社と高砂熱学工業株式会社は、生産性向上の迅速化を図ることで、働き方改革の実現に取り組む。
- ④ 当社と高砂熱学工業株式会社は、原価低減に取り組むことで、顧客の事業収支の最適化を実現する。
- ⑤ 当社と高砂熱学工業株式会社は、BIM（注1）の共同開発やプレ加工工場の活用、特許技術の相互提供・有効活用等を通じて、生産性向上の迅速化を実現する。

(注1) BIMとは、ビルディング・インフォメーション・モデリングの略称で、「ビル＝建築物」、「インフォメーション＝情報」、「モデリング＝3次元モデル」であり、コンピュータ上に作成した3次元の建物のデジタルモデルに、コストや仕上げ、管理情報などの属性データを追加した建築物のデータベースを、建築の設計、施工から維持管理までのあらゆる工程で情報活

用を行うためのソリューションであり、また、それにより変化する建築の新しいワークフローであります。

(2)資本提携について

当社と高砂熱学工業株式会社は、両社の信頼関係をより強固なものとし、業務提携を円滑かつ確実に進めるために、高砂熱学工業株式会社が当社の保有する自己株式1,010,000株を本自己株式処分により取得し、当社は、本契約締結日後合理的期間内(平成29年6月中)に、当社が高砂熱学工業株式会社に割り当てる自己株式の処分による資金調達額(ただし、発行諸費用の概算額を除く。)を上限額として、市場内買付けの方法により高砂熱学工業株式会社の株式を取得いたします。

3. 保有株式の取扱いについて

(1) 相互保有株式の取り扱い方針

相互に保有している株式につきましては、売却する方針であり、売却の時期および方法等については、今後のマーケット状況等を踏まえつつ、各々判断してまいります。

(2) 高砂熱学工業が保有している当社の株式数および発行済株式数に対する割合

普通株式 1,010,000 株 (自己株式を除く発行済株式総数に対する割合 3.98%)

(3) 当社が保有している高砂熱学工業の株式又は持分の帳簿価格

普通株式 302,688 株 (帳簿価格 553,240 千円)

4. 提携解消の相手先の概要 (2023年3月31日現在)

(1) 名 称	高砂熱学工業株式会社	
(2) 所 在 地	東京都新宿区新宿六丁目27番30号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 小島 和人	
(4) 事 業 内 容	設備工事事業、設備機器の製造・販売事業	
(5) 資 本 金	13,134 百万円	
(6) 設 立 年 月 日	大正12年11月	
(7) 発 行 済 株 式 数	70,239,402 株	
(8) 決 算 期	3月	
(9) 従 業 員 数	5,885 人	
(10) 主要取引先	建設各社等	
(11) 主要取引銀行	株式会社三菱UFJ銀行、株式会社みずほ銀行、株式会社三井住友銀行	
(12) 大株主及び持株比率	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	9.76%
	日本生命保険相互会社	6.78%
	第一生命保険株式会社	6.29%
	高砂熱学従業員持株会	5.18%
	高砂共栄会	4.38%
	株式会社日本カストディ銀行(信託口)	3.68%
	株式会社三菱UFJ銀行	2.14%
	株式会社みずほ銀行	1.79%
	GOVERNMENT OF NORWAY	1.76%
	STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	1.74%

(13) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当該会社は、当社の普通株式1,010,000株（当社の自己株式を除く発行済株式総数の3.98%）を保有しています。		
	人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者および関係会社と当該会社の関係者および関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。		
	取引関係	当社と当該会社との間には、取引関係はありません。また、当社の関係者および関係会社と当該会社の関係者および関係会社の間には特筆すべき取引関係はありません。		
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者および関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。		
(14) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状況				
決算期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	
連結純資産	135,849百万円	136,897百万円	147,165百万円	
連結総資産	271,146百万円	300,736百万円	313,391百万円	
1株当たり連結純資産額	1,907.64円	2,009.35円	2,151.02円	
連結売上高	275,181百万円	302,746百万円	338,831百万円	
連結営業利益	12,300百万円	14,383百万円	15,326百万円	
連結経常利益	13,902百万円	15,639百万円	16,685百万円	
親会社株主に帰属する当期純利益	10,116百万円	11,535百万円	12,227百万円	
1株当たり連結当期純利益	145.56円	169.38円	184.69円	
1株当たり配当金	56円	60円	63円	

5. 本締結解消日

2024年5月12日

6. 今後の見通し

本提携解消による当社業績への影響は、軽微であります。

以上